

市第 77 号議案 横浜市リサイクル施設条例の廃止

1 条例廃止理由

平成 3 年度から平成 7 年度までに設置したリサイクルプラザ 3 館（港南区、青葉区、鶴見区）と、平成 11 年度に設置したリサイクルコミュニティセンター 1 館（神奈川区）を、平成 22 年度末をもって廃止するため、「横浜市リサイクル施設条例」を廃止します。

2 事業概要と廃止理由

(1) リサイクルプラザ

ア 事業概要

- (ア) ものを長く使うことの大切さやごみの減量に関する啓発を行う施設として、粗大ごみとして申し込まれたもののうち、リユースが可能なものを展示し、抽選により提供している。
- (イ) リサイクル意識の向上を図るため、廃油を用いた石けん作りなどリサイクル講座を開催している。

イ 廃止理由

- (ア) 粗大ごみ再生品の提供事業は市民に一定の浸透が図られたが、3R 推進のための情報発信、啓発拠点としての機能は十分でなく、利用者は隣接区に止まり、安価な再生家具類の抽選販売施設というイメージが定着。
- (イ) リサイクル講座の参加者数が低迷し、地区センターなどで同種の講座が実施されるようになっている。
- (ウ) 今年度策定する次期「一般廃棄物処理基本計画」では、より市民に身近な収集事務所・工場を、地域への情報発信の場、環境学習の拠点として位置づけている。また、指定管理期間が今年度末で終了するほか、平成 21 年度行政監査では廃止を含めた検討を行うよう指摘されている。

(2) リサイクルコミュニティセンター

ア 事業概要

市民の減量化・資源化意識の啓発のため、市民ボランティアによるリサイクル講座などを通じ、地域における市民の自主的なリサイクル活動の推進、情報発信を行っている。

粗大ごみ再生品の提供は実施していない。

イ 廃止理由

- (ア) 市民ボランティアによるリサイクル講座は活発に行われているが、3Rの推進に向けて、より広域的な活動の展開が必要となっている。
- (イ) 環境・リサイクル活動団体の利用が少なく、研修会議室の稼働率は低迷している。
- (ウ) 指定管理期間が今年度末で終了するほか、平成21年度行政監査では、必要性が薄れてきていることから廃止も含めてあり方を検討する必要があるとの指摘を受けている。

3 施設廃止後の啓発事業のあり方

(1) 粗大ごみ再利用品の提供

ものを長く使うことの大切さや、まだ使えるものがごみになっていることなどを引き続き啓発していく必要があるため、定期的なイベントや、収集事務所や焼却工場の啓発事業の中で効果的に提供するなど、より市民に身近なところで粗大ごみのリユース事業を継続していきます。

(2) 啓発事業

次期「一般廃棄物処理基本計画」に沿って、収集事務所や焼却工場の啓発機能を充実させるなど、市民に身近な場所で地域の状況を踏まえながら、分別ルールの徹底や3Rの啓発事業を展開していきます。

4 施設の後利用

(1) リサイクルプラザ

当該区の区役所と、地域ニーズを踏まえた後利用方法について調整していきます。

(2) リサイクルコミュニティセンター

次期「一般廃棄物処理基本計画」における3R推進施策や啓発事業等の方向性を踏まえ、平成23年度中にあり方を検討・整理します。

なお、23年度は、あり方を整理するまでの間、既存の市民ボランティアがリサイクル講座開催などの活動を行えるよう、維持管理します。

【参考】

1 事業実績

(1) リサイクルプラザ (21年度、3館合計)

入場者数	63,145人
リサイクル講座開催数 ※	454回
リサイクル講座参加者数	2,325人
平均講座参加者数	5.1人/回
再生品販売数	4,692点
販売収入額	5,447千円
指定管理料	71,948千円

※ リサイクル講座…石けん作り、紙すき、エコぞうり作りなど

再利用品展示の様子



(2) リサイクルコミュニティセンター (21年度)

入場者数	27,429人
リサイクル講座開催数 ※	801回
研修室等の貸出件数	1,454件
指定管理料	21,937千円

※リサイクル講座…さき布織り、エコぞうり作り、衣類のリフォーム等

2 施設概要

(1) リサイクルプラザ

	港南(港南区日野南3)	青葉(青葉区花田西1)	鶴見(鶴見区末広町1)
開設年月	平成3年4月	平成4年7月	平成7年4月
延床面積	1,034 m ²	497 m ²	1,433 m ²
構造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	鉄骨造
規模	地上3階建て	地上2階建て	地上1階建て
指定管理者	(財)資源循環公社	(財)資源循環公社	テスコ(株)
指定期間	平成18年度～22年度(5年間)		

港南リサイクルプラザ



青葉リサイクルプラザ



鶴見リサイクルプラザ



(2) リサイクルコミュニティセンター(神奈川区平川町3)

開設年月	平成11年11月
延床面積	970 m ²
構造	鉄筋コンクリート造
規模	地上6階地下1階建て(地下1階、1階、2階の一部を所有、2階より上は県住宅供給公社住宅)
指定管理者	(財)資源循環公社・エコライフかながわ運営活動機構共同事業体
指定期間	平成18年度～22年度(5年間)

リサイクルコミュニティセンター

